

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	インクルーシブ教室白ゆり		
○保護者評価実施期間	2025年12月1日 ～ 2025年12月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	2025年12月1日 ～ 2025年12月31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	小グループなので、支援者の目が行き届き、こどもたち一人ひとりとじっくり関わることが出来る。	その子その子に合わせたレベルで活動を計画・実施している。	それぞれの支援者が感じた気づきや行動の変化などを、全体で共有し、均一な支援を行うことができるようにする。
2	音楽療法士や美大出身の支援員がいるため、音楽をふんだんに用いた支援や質の高い製作活動が展開出来る。	かしまらずカジュアルに音楽を用いて、様々な活動に参加しやすくしている。季節行事などに合わせた製作活動を行い、その中で、順番を守る(社会性)ことを学習したり、趣旨の巧緻性向上をねらったりしている。	活動の枠に捉われず音楽や造形の技術を応用することで、子供たちの参加意欲を高めている。
3	グループで活動を行う中で、社会性・コミュニケーションなどを身に着ける。	今は誰に注目して話を聞くのか、どのように動けば動きの模倣が出来るか、友達と一緒に遊びたい時にはどう言って誘えば良いのか、その子が不得意なことを大人と一緒に練習してから般化していきます。	出来たことはすぐに褒め、望ましい行動が強化されるようにしていく。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会や兄弟児向けのイベントがない。	開所時間中に実施することが物理的に難しい。	土日祝日などの、開所時間外での開催について検討したい。
2	家族に対する研修の場がない。	行政など外部からの研修のお知らせについては、入り口付近に常時掲示し情報の周知を図っている。	今後、音楽療法についての研修など開催を検討している。
3	法人内の園や事業所以外の地域との交流が少ない。	法人内の園や事業所とは、日ごろから交流できている。	地域の施設を利用するときなどは、地域の方々と交流出来ている。